様式３(2015.06改)

作成日　平成29年12月28日

# 外部評価軽減要件確認票

| | |
|---|---|
| 事業所番号 | 2370400976 |
| 事業所名 | グループホーム　円頓寺本館 |

【重点項目への取組状況】

| | | 評価 |
|---|---|---|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２） | |
| | 自治会や近隣の学校等との交流を図り、敬老会やお祭り等に参加し、地域との良好な関係を構築している。<br>体操や歌のボランティアを定期的に受け入れ、利用者の楽しみの一つとしている。 | ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３） | 評価 |
| | 地域包括支援センター職員や家族、同法人の管理者等が出席している。<br>区の担当者に会議参加を求めているが応えてもらえない。<br>自治会長がホームへの理解を示し、地域代表として毎回夫婦で参加している。 | ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：４） | 評価 |
| | 生活保護受給者を多数受け入れている為、区からの訪問がある。<br>地域包括支援センターとも連携を図っており、「認知症カフェ」を開く依頼がある。<br>「認知症カフェ」の開催に向けて、現在検討中である。 | ○ |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６） | 評価 |
| | 家族の訪問時に職員から話しかけ、コミュニケーションを取って意見を聞き取っている。<br>家族からの要望も多く、可能なものはその都度対応している。<br>遠方の家族へも、電話を使って積極的に連絡を行っている。 | ○ |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 | 評価 |
| | ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 | ○ |
| | ○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。 | ○ |
| | ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | ○ |
| 総合評価 | | ○ |

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目 | 確認事項 |
|---|---|
| ２．事業所と地域のつきあい | （例示）<br>①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。<br>②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| ３．運営推進会議を活かした取り組み | （例示）<br>①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。<br>②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。 |
| ４．市町村との連携 | （例示）<br>①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。<br>②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| ６．運営に関する利用者、家族等意見の反映 | （例示）<br>①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。<br>②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。<br>③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。 |

【過去の軽減要件確認状況】

| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総合評価 | × | × | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | | |